

MHKS Presents Heart Warming Concert No.39

ミュージック三昧!

I

～デュオのタベ～

「ARTWAY DUO」

ヴァイオリン: タタル・ヘンリ

ピアノ: 木下順子

2020年9月25日(金)

18:00開演(17:30開場)

N-oval音楽サロン

【曲目】 マスネ: タイスの瞑想曲
ドヴォルザーク: 我が母が教え給う歌
ピアソラ: リベルタンゴ
バカロフ: イルポステイーノより
モンティ: チャルダッシュ 他

【チケット】 一般: 2,500円(当日3,000円)
大学生以下: 1,500円
中学生以下: 1,000円

【主催】 (一社)ミュージックプロデュースMHKS
【協賛】 N-oval音楽サロン

【お問い合わせ】 MHKS
TEL: 022-794-9244
FAX: 022-794-9284
e-mail: info@mhks.jp



♪ 出演者プロフィール ♪

ARTWAY DUO



2005年に結成されたARTWAY DUO (アートウェイ・デュオ) は、夫婦デュオとして仙台・東京・スロバキアなどで演奏活動を開始し、数多くの演奏活動の中で、チャリティー、ボランティアにも力を入れて、人々に親しまれて来ました。海外ではスロバキア室内管弦楽団、スロバキア・シンフォニエッタから、ソリストとして招待され、コンサートツアーではスタンディングオベーションを受け、その様子は新聞紙上やテレビでも取り上げられました。また、スロバキア大統領夫妻初来日の際は、御前演奏をするなど、日本とスロバキアの架け橋になるべく更に活動を続けています。



タタル・ヘンリ (Henri TATAR) ヴァイオリン

スロヴァキア出身。スロヴァキアコンセルヴァトリー・コンクール入賞。スロヴァキア音楽アカデミー、ポーランドのヨーロピアン・モーツァルトアカデミー、またスイスのチューリッヒ・ヴィンタートゥア音楽大学卒業。ハンガリー人の名ヴァイオリニスト、ジョージ・パウク氏に師事。フランス、メニューイン財団オーケストラのコンサートマスターを務め、ヨーロピアン・ユニオン・ユースオーケストラのヨーロッパツアー (ロンドン・BBCプロムスなど)、ジュネス・ムジカル・ワールド・オーケストラのカナダ・ヨーロッパツアー (ベルリンフィルハーモニーホールなど) に参加する。

ソリストとしてもオーケストラと協演し、スロヴァキアと日本の懸け橋になるべく活動を展開している。現在、仙台フィルハーモニー管弦楽団員として活動する傍ら、ピアニストの杉谷昭子・チェリストのルドヴィート・カンタとベートーヴェン室内楽に出演したり、福島、仙台、東京、横浜などでリサイタルを開催し、独自のプロジェクトも多く手がけている。最近では「SLOVAKIA FOR JAPAN」と題して、スロヴァキア大使館主催のチャリティーコンサートを企画した。

木下順子 (きのしたじゅんこ) ピアノ

東京藝術大学音楽学部を経て同大学院修士課程修了。その後チューリヒ音楽大学大学院ソリストディプロマ取得。

8歳でアメリカ・メリーランド州ユースオーケストラとモーツァルトのピアノ協奏曲を共演したのを始め、藝大在学中ソリストに選ばれ、藝大シンフォニーオーケストラ (佐藤功太郎指揮) や、シベリウスアカデミーオーケストラと共演 (ミッコ・フランク指揮)。スイス留学中はヴィンタートゥア市立オーケストラと共演し、新聞紙上で好評を得る。

宝塚ベガ音楽コンクール第3位、川崎音楽賞コンクール第2位入賞。新人オーディション最優秀賞を受賞。文化庁派遣事業として、作曲家の服部公一氏と共にアメリカ各州を演奏旅行、またスイス、日本、アメリカ、ドイツなどでもソロ、室内楽などの演奏会を開催した。

東京の東洋英和女学院にて後進の指導に当たるが、現在は仙台に居を移し、仙台フィルハーモニー管弦楽団のヴァイオリニスト、タタル・ヘンリと夫婦デュオとしての活動を積極的に展開している。これまで、東京、仙台、スロバキアなどでデュオリサイタルを開催し、好評を得ている。

また、室内楽や管楽器・弦楽器・歌曲などの伴奏、最近ではオーケストラ鍵盤奏者としても活動を広げている。これまでに故田沢恵巳子、鈴木敬子、植田克己、クラウス・シルデ、ギッティ・ピルナーの各氏に師事する。



【会場】 N-oval音楽サロン

〒980-0012 仙台市青葉区錦町1-5-1 N-ovalビル 1F

JR仙台駅より 徒歩約15分、タクシー約6分

地下鉄 勾当台公園駅より 徒歩約10分

※駐車場はありませんので周辺のコインパーキングをご利用ください

